

問い合わせ先
第七管区海上保安本部
海洋情報部 監理課長
酒井 慎一
電話093-321-2931 (内線2510)

平成25年11月21日
第七管区海上保安本部

測量船「海洋」 門司寄港に伴う取材のご案内

12月19日(木)、海上保安庁海洋情報部所属の測量船海洋(船長:佐藤俊三【さとう しゅんぞう】)が、2年ぶりに関門港の西海岸ふ頭に寄港予定です。

同船は東京を基地にし、我が国周辺海域で水路測量、海象観測や巨大地震の予測に必要な基礎資料となる海底地殻変動などの海洋調査を専門とする大型測量船5隻のうちの1隻で、東日本大震災では、緊急輸送航路の確保のため、他の測量船とともに東北地方の主要港湾の航路障害物調査等に従事し、復旧活動の一翼を担いました。

この度は、毎年実施しております瀬戸内海等の海洋汚染調査及び放射能調査の途上、門司に寄港します。

なお、同日15時30分～16時30分の間、同船の取材が可能ですので、希望される方は前日(18日)15時までに総務部広報・地域連携室あて連絡を願います。

測量船「海洋」



船名: HLO5 測量船海洋

総トン数: 550トン

大きさ: 全長60.0m × 幅10.5m × 喫水5.0m

主要観測機器

- ・複合測位装置
- ・マルチビーム測深機
- ・超音波流速計
- ・投下式水深水温計
- ・海底地殻変動観測装置

測量船海洋
着岸場所

